

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 4月 3日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	非常用ガス処理系フィルタ性能試験装置(備品)において、冷却槽出口ヒーターの絶縁抵抗値不良及び冷却槽内部温度指示値不良(指示値の精度外れ)が認められたため、当該部を点検・修理。	GⅢ	3月29日
2	3号機	原子炉建屋5階西側通路階段付近(管理区域)の工事用機材仮置場において、油漏れ(約1.5リットル)が認められたため、原因調査・対策検討。なお、消防署から「危険物の漏えい事故」には該当しないと判断された。また、当該油は拭き取り済。	GⅢ	4月1日